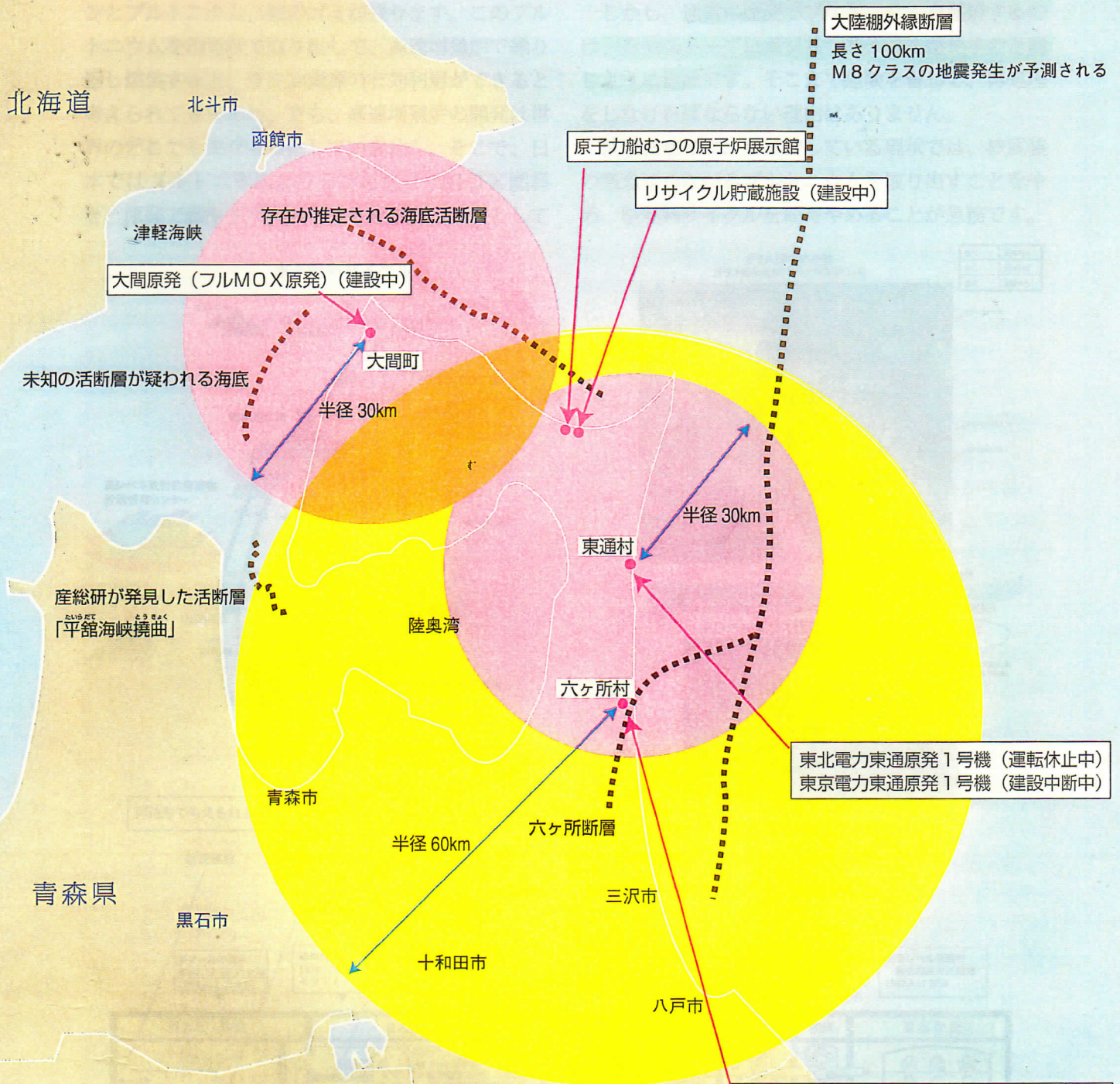


核燃料サイクル施設と原発

青森県の現状

第2版



青森県の原子力防災計画は
原発から30km範囲としています。

しかし福島原発事故では、その影響範囲は250kmを超えています。
そんな現実を踏まえ、東通原発から100km市域をもつ青森市は、
独自に防災計画を定めることとしています。

- 核燃料サイクル施設
- ・ウラン濃縮工場 (運転中)
 - ・低レベル放射性廃棄物埋設施設 (運転中)
 - ・高レベル放射性廃棄物一時貯蔵施設 (運転中)
 - ・再処理工場 (建設中)
 - ・MOX加工工場 (工事中)